

Josai University

# 城西大学経営紀要

2017年3月 第13号

## 論文

- 「因果経過の基本的部分」の予見可能性に関する予備的考察  
 — 最一決平成28年5月25日刑集70巻5号117頁を素材として —  
 .....高橋 欣也 (1)
- 辻 智佐子  
 情報化社会の学校教育における制度設計の現状と課題 .....辻 俊一 (19)  
 渡辺 昇一
- フィリピンにおける自動車産業政策と日系自動車メーカー  
 — トヨタ・モーター・フィリピン (TMP) の事例研究 — .....川辺 純子 (51)
- 山本 公香  
 若年労働力層の幸福度と希望 .....森田 玉雪 (85)  
 馬奈木俊介
- The Myth of Homogeneity:  
 Japanese Media and the Chinese Immigrants in Japan .....Maiko Sawada (101)
- 教育実践研究
- ローカルヒーローによる教育実践の検証  
 — 城西大学経営学部石井龍太ゼミナールの事例から — .....石井 龍太 (115)
- 2016年経営学部教員業績リスト

城西大学 経営学部

# 城西大学経営紀要

第 13 号

2017年3月

城 西 大 学

## 2016年経営学部教員業績リスト

**新井 浅浩**

『道徳教育の理念と実践（放送大学大学院教材）』（押谷由夫他）放送大学教育振興会。

執筆担当 第6章 イギリスにおける道徳教育の動向 109-128 頁

第7章 アメリカにおける道徳教育の動向 129-144 頁

『道徳教育を学ぶための重要項目100』（貝塚茂樹/関根明伸他）教育出版。

執筆担当 19 イギリス〈シティズンシップ教育〉 42-43 頁

34 『特別の教科 道徳』と特別活動』 72-73 頁 他3項目

「諸外国の教育課程と学習活動（各国編）イギリス」、『資質・能力を育成する教育課程の在り方に関する研究報告書2 諸外国の教育課程と学習活動』国立教育政策研究所，18-21 頁。

**石井 龍太**

『見る目が変わる博物館の楽しみ方』（矢野興一編）ベレ出版。

執筆担当 第9章 考古学3 瓦 399-421 頁

「南城市知念 底川村跡の遺構調査」、『しまたてい』No. 78 沖縄しまたて協会，4-8 頁。

「琉球近世瓦の展開と琉球近世史」、『琉球考古学会2016年度総会・研究発表会』2016年7月2日。

**伊関 友伸**

「国における医療・保険政策の動向とその意義」、『地方自治職員研修』第49巻1号公職研，26-28 頁。

「新しい国民健康保険制度が地域・医療機関にどのような影響をもたらすか」、『病院』第75巻3号 医学書院，182-186 頁。

「地域づくりの核としての病院の意義」、『病院』75巻7号 医学書院，496-501 頁。

**小野 正人**

『イチから学ぶビジネス ― 高校生・大学生の経営学入門 ―』創成社。

**上村 聖**

「中国における企業のサプライチェーン展開に関する事例研究」（上村聖/香村俊武/福島和伸），

『城西大学経営紀要』第12号 城西大学経営学部，145-155 頁。

「倉庫内作業プローブシステムの要素作業推定」(麻生敏正/黒川久幸/上村聖), 『電子情報通信学会技術研究報告』LOIS2016-46, 95-100 頁。

「作業者の意識及び行動特性と物流 KPI の関係性に関する研究」(上村聖/黒川久幸/麻生敏正), 『日本物流学会第 33 回全国大会研究報告集』日本物流学会, 89-92 頁。

### 川辺 純子

「香港の中国返還と香港日本人商工会議所 — 「北香交流会」を中心に —」, 『城西大学経営紀要』第 12 号, 35-62 頁。

### 木内 正光

“A Study on the Effects of Client Company Information on the On-Site Logistics and Processes in a Supply Chain: A New Design Approach using Quality Function Deployment” (Masamitsu KIUCHI/Kazushi NAGAI/Kenichi NAKASHIMA), Expert Journal of Business and Management Vol. 4 No. 1, pp. 56-62.

“A Study on Sustainable “KAIZEN” based on Job Function Deployment Methodology and Methods Engineering at On-site Logistics and Processes” (Masamitsu KIUCHI/Kazushi NAGAI), 22th International Symposium on QFD (ISQFD 2016), 2016. 9.

“A study on production design: considering quality function deployment, multi-item designing and operating efficiency in the design phase” (Masamitsu KIUCHI/Hiroyuki MURATA/Kin'ya TAMAKI), 17th Asia Pacific Industrial Engineering & Management Systems Conference (APIEMS2016), 2016. 12.

### 櫛部 静二

「大学男子駅伝選手の常圧下低酸素環境を利用したトレーニングにおける魚油製剤摂取の効果」(櫛部静二/小林悟/竹之内康広/金賢珠/新井尚之/野部浩司/大竹一男/白幡晶/加園恵三), 『脂質栄養学』Vol. 25 No. 1 日本脂質栄養学会, 61-74 頁。

「長距離走トレーニングの質転換に向けて, 世界で戦うためのスピードをどう強化するか」, ランニング学会(学会テーマ『マラソンニッポン復活に向けて “長距離走トレーニング再考”』)講演, 2016 年 3 月 12 日。

### 栗田るみ子

“A System for Facilitating the Discussions in Business Simulation Exercises Based on the

Dual Advising Model” (Rumiko KURITA (Author)/Morigen DARAI/Motoo KUSANO/Masamitsu KIUCHI/CHA Su Aie), IEEE ACT 2016, France, 2016. 7. 20.

“Exploring Education SNS and ESD” SOCIAL INNOVATIONS: THEORETICAL AND PRACTICAL INSIGHTS (SOCIN 2016), 5th International Interdisciplinary Conference, Lithuania, Mykolas Romeris Uni, 2016. 9. 25.

「学内デジタルサイネージのコンテンツ制作で学ぶメディアリテラシー」情報コミュニケーション学会研究報告書 Vol. 4, 23-29頁。

### 清水 公一

『共生マーケティング戦略論』第5版, 創成社。(被引用著書: Jeff French and Ross Gordon (2015), Strategic Social Marketing, Sage, pp. 89-123.)

「屋外広告の長期媒体および短期媒体における効果の検証」(清水公一/中野雅之), 『日経広告研究所報』288号(第50巻4号)日経広告研究所, 28-35頁。

### 誉 清輝

「東アジアの国際紛争に関する考察」, 日韓次世代フォーラム第13回国際学術会議 神奈川大学 6月25日 評論。

「台湾のインフラ整備と日本」, 『東方外交史』第10回学術会議 北京師範大学歴史学院主催 12月9-10日 評論。

### 高橋 欣也

「スポーツ事故における指導者の過失責任に関する予備的考察」, 『WORKING PAPER SERIES』東洋大学現代社会総合研究所, 1-15頁。

### 張 紀濤

「中国の経済格差 — 小康社会に向けた展望」, 『世界平和研究』2016年夏季号(通巻210号), 37-47頁。

「『一帯一路』戦略と東アジア経済への影響」, 国際経済学会新春特別シンポジウム報告 東洋大学白山キャンパス井上記念会館五号館三階5310教室, 2016年1月9日。

「日本経済現状と中日経済関係」, 日中経済発展センター主催 青海財政庁代表団26名, 豊島区生活産業プラザ701室, 2016年8月22日。

**塚本 成美**

『就労支援で高齢者の社会的孤立を防ぐ：社会参加の促進とQOLの向上』（藤原佳典/南潮編著）ミネルヴァ書房。

執筆担当 第2章 労働社会の変容と高齢者就労 30-55頁

「高齢社会問題とシルバー人材センターの役割」、『城西大学経営紀要』第12号 城西大学経営学部, 63-94頁。

「シルバー人材センター会員の前職と希望する職種の関係」（塚本成美/中村桃美/石橋智昭）, 『老年社会科学』Vol.38 No.1 日本老年社会科学会, 57-65頁。

**辻 智佐子**

“The East India Company in 1813: The Loss of Its Monopoly on Indian Trade”, Josai Graduate School of Economics, No. 29, pp. 1-24.

「情報化社会における産業・職業構造の変容と情報教育」（辻智佐子/渡辺昇一）, 『城西大学経営紀要』第12号 城西大学経営学部, 1-33頁。

『『タオルびと』第三章：菅原利鏝と近代日本の技術者たち』, 今治市立中央図書館 2016年3月12日。

**柳下 正和**

『中央大学経済研究所叢書64 格差と財政』（片桐正俊/御船洋/横山彰編著）中央大学出版。執筆担当 所得格差と租税政策 — 給付付き税額控除は格差縮小に寄与するのか 33-60頁

『コンテンポラリーマクロ経済学』（小淵洋一/大水善寛編著）中央経済社。

執筆担当 第6章 貨幣市場とLM 69-82頁

第7章 IS-LMと財政金融政策 83-97頁

第13章 投資決定論 183-193頁

\*業績リストは、経営学部教員が2016年1月1日から12月31日までに発表した著書、論文、学会報告、講演、その他研究に関する活動等のうちから3点を提供していただき、紀要編集委員会が作成したものです。

## 「城西大学経営紀要」投稿規程

平成17年6月10日 施行

平成20年9月10日 改訂

平成23年1月21日 改訂

平成27年7月17日 改訂

### 第1条 趣旨

城西大学経営学部の研究の実績と教育効果を学部学生及び広く社会に広報し、当該学部の発展に寄与するために「城西大学経営紀要」（以下、「紀要」という）を編纂する。

### 第2条 管理

「紀要」の管理・運営は教授会の議決を経て行い、「紀要」の編集等に関する実務は「経営学部紀要編集委員会」（以下、「編集委員会」という）が担当する。

### 第3条 投稿資格

(1) 「紀要」に投稿できる資格を有する者は次の各号に掲げる。

- ① 本学経営学部専任教員
- ② 本学非常勤講師
- ③ 「編集委員会」の許可を得た本学他機関（学部およびセンター所属）教員

(2) 前項①で共著の場合も原則として認めるものとする。

### 第4条 投稿原稿

(1) 投稿原稿は、広義の経営学に関するテーマで、日本語又は英語で書かれた未公刊の「学術論文」、「研究ノート」、「教育実践研究」、「翻訳」、「資料」、「書評」および紀要編集委員が認めたものに該当するものとする。

(2) 投稿宛先は、編集委員長とする。

### 第5条 著作権と著作物

(1) 本著作物の「紀要」に関する著作権は、著作者に帰属されるが、本「紀要」に限定して別紙「紀要の著作権に関する承諾書」を交付する手続をした場合は城西大学に帰属するものとする。

(2) 前項において、学部を離職等の場合も、本「紀要」には適用する。

(3) 前1項の手続きを得ない場合には「紀要」に掲載されないこととする。

### 第6条 他機関への投稿

本「紀要」に掲載された著作物を他の出版物に転用する場合は、予め「編集委員会」にその

旨を記した書類を提出し了承を得ることとする。

#### 第7条 掲載の採否

- (1) 本「紀要」への投稿原稿の採否は、「学術論文」については「編集委員会」が委嘱するレフリーの審査に基づき、「編集委員会」が決定する。
- (2) 前項以外のものについては、「編集委員会」が決定する。
- (3) 掲載の順序及び体裁については、「編集委員会」が決定する。

#### 第8条 原稿料等

- (1) 原稿料は支払わない。ただし、30部の抜き刷りを贈る。
- (2) 前項で30部を超えた部数を必要とされる場合には、当該分の印刷費は執筆者の実費負担とする。

#### 付 則

1. この規定の改正は、教授会の議決を経て行う。



執筆者紹介（本号掲載順）

- 高橋 欣也（本学経営学部助教）  
辻 智佐子（本学経営学部准教授）  
辻 俊一（日本放送協会）  
渡辺 昇一（東京弁護士会）  
川辺 純子（本学経営学部教授）  
山本 公香（城西大学非常勤講師）  
森田 玉雪（山梨県立大学准教授）  
馬奈木 俊介（九州大学教授）  
澤田 舞衣子（城西大学非常勤講師）  
石井 龍太（本学経営学部助教）

## 編集後記

トランプ新大統領の就任により、アメリカが2つに分裂し、混乱を生んでいる。アメリカだけでなく、世界中で様々な対立が起き、その対立は深まる一方となっている。「正義」と「正義」が対立している時代であるともいえる。このような時代においては、相手の立場も考え、データと事実に基づいた冷静な議論を行うことが必要である。良心に基づいた真摯な研究が重要な意義を有する時代であるともいえる。

### 編集委員

伊関友伸・塚本成美・上村 聖・石井龍太

## 城西大学経営紀要 第13号

---

平成29年3月31日 発行 (非売品)

編集者 城西大学経営紀要編集委員会  
発行者 城西大学学長 森本 雅憲  
印刷者 株式会社 外為印刷  
発行所 城西大学  
埼玉県坂戸市けやき台1-1  
TEL 049-286-2233 (代)  
〒350-0295

---

©2017 城西大学

# JOSAI MANAGEMENT REVIEW

Vol.13 No.1 March 2017

## Articles

- The Preliminary Consideration of the Foreseeability  
of “The Basic Part of Causality Course” .....Kinya Takahashi ( 1 )
- The Present Situation and Problems with the System Design  
of Japan’s Educational System ..... Chisako Tsuji  
in an Information Society..... Shunichi Tsuji ( 19 )  
Shoichi Watanabe
- Automobile Industrial Policies  
and Japanese Automobile Makers in the Philippines  
— The Case of Toyota Motor Philippines — .....Sumiko Kawabe ( 51 )
- Happiness and Hope ..... Kimika Yamamoto  
of the Young Labor Force in Japan ..... Tamaki Morita ( 85 )  
Shunsuke Managi
- The Myth of Homogeneity:  
Japanese Media and the Chinese Immigrants in Japan.....Maiko Sawada (101)

## Educational Practice Research

- Verification of Local Hero Educational Activities  
Case Study of Ishii Ryota Seminars  
in Faculty of Business Administration,  
Josai University .....Ryota Ishii (115)

**Josai University School of Management**

1-1, Keyakidai, Sakado-shi  
Saitama, JAPAN